

UBIC、特許調査・分析システム「PATENT EXPLORER」に 約900万件の米国の特許データを追加

**お客様の要望に対応した機能強化により、文献データの登録速度が
最大10倍も早くなり、作業時の操作性、使い勝手も向上**

米ナスダックと東証マザーズに上場し、人工知能を駆使したビッグデータ解析事業を手がけるUBIC（本社：東京都港区、代表取締役社長：守本正宏）は、独自開発の人工知能「KIBIT」を用いた特許調査・分析システム「Lit i View PATENT EXPLORER」（リット・アイ・ビュー パテントエクスプローラー、以下、PATENT EXPLORER）の機能を強化し、約900万件以上の米国の特許をデータベースに収録、検索が可能となった他、特許データの登録速度が最大10倍も早くなり、さらに調査分析業務を行う際の操作性や使い勝手を大幅に向上したと発表しました。

PATENT EXPLORERは、2015年10月に提供を開始し、先行技術調査や無効資料調査などの特許の分析業務を、従来の調査手法に比べて大幅に効率化し、精度や網羅性にも優れた点が評価され、企業への導入が進んでいます。2016年3月には、国内の特許データベースから公開特許広報など文献の検索、対象データの取得が行える機能を追加^{*1}するなど、機能強化に取り組んできました。

今回の機能強化は、提供開始以来、PATENT EXPLORERを利用されているお客様の要望を反映し、更に使いやすさを強化したものです。主なポイントは以下の通りです。

- ・ 特許データベースに米国特許を追加、2001年以降の公開特許（種別コード：A1、A2、A9）、1976年以降の登録特許（同：A、B1、B2、E1）の約900万件以上の文献の検索が可能
- ・ 調査対象の特許文献や自社の特許などデータ登録の速度を最大で10倍の早さに向上し、早期の調査作業の着手が可能
- ・ 特許データベース検索の機能増加と、同一データでの複数の調査の同時実施、作業時の画面表示の見やすさなどの調査時の操作性や使い勝手を向上

PATENT EXPLORERは、見つけたい文書（発明提案書、無効化したい特許資料等）の内容を“教師データ”として人工知能「KIBIT」に学ばせ、“Landscaping（ランドスケイピング）”という独自の機械学習の手法を用いて、少量の教師データをもとに膨大なデータを解析し、短時間でスコアリング（点数付け）による文書の仕分けができます。

人間の目視による調査と比べ、約330倍※2の調査効率の向上を達成し、従来の調査手法であるキーワード検索や類似検索、概念検索などに比べて、調査効率を向上できる点が評価されています。今後もさらにお客様の要望や使い勝手の向上を目指した改善、強化を行っていきます。

新しいPATENT EXPLORERの作業画面

Lit i View PATENT EXPLORER
makoto_furuta [ログアウト](#)

新しい解析 解析結果削除 公開区分
 すべて 公開 非公開 特許区分
 すべて 日本 米国
 最新に更新

ID	解析名	特許区分	ファイル数	段落数	ステータス	操作	最終更新
16	demo_data	米国	37	3,456	処理完了	データ追加 データ削除 履歴 解析結果追加 解析結果 エクスポート 設定	2016/
14	Demo1_RFIDの読み取り時	日本	103	9,973	取り込み完了	データ追加 データ削除 履歴 解析結果追加 解析結果 エクスポート 設定	

特許データベースで日本と米国を選択可能

Lit i View PATENT EXPLORER
ファイル数: 103

解析一覧に戻る 特許公開一覧 解析名: Demo_Furuta

出願番号	公開番号	ファイル名	段落数	請求項1の内容	レビュー	風力発電	火力発電	水力発電
		Demo1/JPA_1996	100	【請求項1】 アドレス情報および書き込み制御信号および書き込むべきデータ列を送受信するために設けた並列転送用の第1のコイル群を設けた積層型メモリ装置と、上記第1のコイル群に対向するように設けられた第2のコイル群を有し少なくとも上記積層型メモリ装置へデータを供給するデータケーブルと、上記第1のコイル群と上記第2のコイル群間でデータを転送するために設けられて保持する非接触保持手段を有する非接触並列データ...	レビュー	6,205	69,510	43,603
		Demo1/JPA_1998	32	【請求項1】 電波の送受信を行うアンテナと、このアンテナを通して受信した前記電波から情報を取り出したりは前記電波に情報を載せて前記アンテナに送信する送受信部と、不特定サービスの情報を記憶する汎用記憶領域およびこの汎用記憶領域とサービスとの対応を管理する汎用記憶領域管理領域とから構成される記憶部と、前記送受信部によって抽出された情報から命令の種類を解析する命令解析手段と、前記汎用記憶領域管理領域によ...	レビュー	24,136	23,400	14,808
		Demo1/JPA_1999	90	【請求項1】 外部から供給される電磁波を整流することにより電力を得る無電池方式のRFIDにおいて、上記RFIDの内部での各種信号処理を行う内部処理手段と、上記送信手段でのデータ送信処理を行う送信手段と、上記送信手段でのデータ送信処理時に、その他の処理時に上記内部処理手段に供給するクロックの電圧よりも...	レビュー	5,170	38,423	40,856
		Demo1/JPA_1999	37	【請求項1】 接触部の処理と非接触部の処理とが共有化されたデータ処理部を備えた接触・非接触併用型のICチップにおいて、前記データ処理部は、前記接触部の処理に用いる第1のクロック周波数と、前記非接触部の処理に用いる、前記第1のクロック周波数と異なる第2クロック周波数とを有することを特徴とする接触・非接触併用型のICチップ。	レビュー	30,678	18,400	61,030
		Demo1/JPA_2000	168	【請求項1】 少なくとも、カード所有者の個人情報及び顔画像が形成されるIDカードであって、かつ、定期的に更新されるIDカードを発行するシステムにおいて、カード所有者の顔画像を撮影して顔画像データを取得する撮影手段と、前記カード所有者の個人情報を入力する入力手段と、前記撮影手段による顔画像データ及び前記入力手段によ...	レビュー	68,940	15,148	28,367
		Demo1/JPA_2000	26	【請求項1】 外部から送られてくるRFID信号を入力してカウント動作を行うICタグカウンタであって、前記RFID信号を入力する入力部と、前記入力部からのRFID信号に基づき電源を生成し前記ICタグカウンタの各部に供給する第1の電源生成部と、前記第1の電源生成部からの電源供給に基づき起動され前記入力部に入力されたRFID信号を計数する制御部...	レビュー	1,034	5,141	24,472

複数の調査を同時に実施

※1：対象期間は1993年から2016年5月発行分まで（6/28現在）

※2：開発時における平均データ

■ Lit i View PATENT EXPLORER サイト
<https://www.ubicliv.com/products/patent-explorer/>



【UBIC について】 URL: <http://www.ubic.co.jp/>

株式会社 UBIC は、独自開発の人工知能エンジン「KIBIT」により、ビッグデータなどの情報解析を支援するデータ解析企業です。国際訴訟などに必要な電子データの証拠保全と調査・分析を行う e ディスカバリ（電子証拠開示）や、コンピュータフォレンジック調査を支援する企業として 2003 年に創業。自社開発のデータ解析プラットフォーム「Liti View®（リット・アイ・ビュー）」、アジア言語に対応した「Predictive Coding®（プレディクティブ・コーディング）」技術などを駆使し、企業に訴訟対策支援を提供しています。訴訟対策支援で培った UBIC 独自の人工知能は、専門家の経験や勘などの「暗黙知」を学び、人の思考の解析から、未来の行動の予測を実現、最近では医療やビジネスインテリジェンス、マーケティングなどの領域に人工知能を活用し、事業の拡大を進めています。2003 年 8 月 8 日設立。2007 年 6 月 26 日東証マザーズ上場。2013 年 5 月 16 日 NASDAQ 上場。資本金 1,705,931 千円（2016 年 3 月 31 日現在）。2016 年 6 月 29 日開催予定の第 13 期定時株主総会での定款変更が承認されることを条件に 2016 年 7 月 1 日に付けにて、社名を「株式会社 FRONTEO（フロンテオ）」に変更することを発表しております。

〈本件に関するお問合せ先〉

株式会社 UBIC 広報担当 池内

TEL: 03-5463-6380 FAX: 03-5463-6345